

横浜市天神ホーム 令和 7 年度 事業報告

目 次

1. 所在地
2. 利用定員
3. 管理運営基本方針
4. 職員の状況
 - (1) 責任体制
 - (2) 職員体制
 - (3) 職員会議等開催実績
 - (4) 職員研修実績
5. 入所者の状況
 - (1) 入所者の年齢別・性別・介護度別の状況
 - (2) 入所者の平均所在期間
 - (3) 入退所者数
 - (4) 入退所者内訳
 - (5) 日常生活状況
6. 入所者処遇
 - (1) 処遇方針（施設サービス計画）の作成状況
 - (2) 排泄介助の実施状況
 - (3) 入浴の状況及び被服の着替え等に対する対応状況
 - (4) リハビリテーション・クラブ活動等の実績
 - (5) 給食実績
 - (6) 医療健康管理の実施状況
 - (7) 入所者や家族等との連携状況
 - (8) 身体拘束廃止への取り組み実績
7. 短期入所における利用者へのサービス実績
8. 事故防止の対応状況
9. 苦情処理実績
10. 防犯、防災、緊急時の対応状況
 11. 近隣他機関（福祉・保健・医療機関等）との連携
 12. 地域団体（町内会・地区社協等）との連携
 13. 個人情報保護体制・取り組み実績
 14. 情報公開の取り組み実績
 15. 衛生管理への取り組み実績

【別紙資料】

- ・別紙1：管理運営基本方針（基本理念）
- ・別紙2：横浜市天神ホーム 組織図
- ・別紙3：令和 6 年度 職員研修実績
- ・別紙4：利用者の診療状況

横浜市天神ホーム 令和 7年度 事業報告

1. 所在地 横浜市南区浦舟町3丁目46番地

2. 利用定員 特別養護老人ホーム 78名
短期入所生活介護 2名

3. 管理運営基本方針

「別紙 1」 基本理念のとおり

4. 職員の状況

(1) 責任体制

「別紙 2」 横浜市天神ホーム組織図のとおり

(2) 職員体制

令和 8年3月31日現在

職 種	国配置基準	実数		常勤 換算数	備 考
		男性	女性		
施設長(管理者)	1	1		1	
看護職員	3		5	4.8	
介護職員	23.7	8	25(3)	31.4	
生活相談員	1	3		3	
機能訓練指導員	1		〈1〉	0.2	看護職員が兼務
介護支援専門員	1	〈2〉			生活相談員 内2名 再掲
管理栄養士	1		2(1)	1.5	
事務職員	—		1(1)	0.4	
医師	1	4(4)		0.1	嘱託医・産業医
その他	—	2(2)	1(1)	0.7	クリーニングスタッフ他
計		14(2) 医師は省く	34(6)	43.0 医師は省く	

()内は非常勤で内数、〈 〉内は再掲又は兼務

① 職員平均年齢 職員 48.0歳 (男性41.0歳、女性51.0歳)

非常勤 57.0歳 (男性57.0歳、女性56.6歳)

② 職員平均勤続年数 職員 12年0ヶ月

非常勤 13年0ヶ月

③ 社会福祉関係資格保有者数 ・社会福祉主事任用資格 2名

・介護福祉士 30名

・社会福祉士 1名

・介護支援専門員(未更新含む) 5名

(3)職員会議等開催実績

令和 7年度

会議名称	開催実績(年間)
職員会議	12回
事故防止対策委員会	6回
食事向上委員会	12回
サービス担当者会議	随時
身体拘束適正化委員会	4回
褥瘡予防委員会	12回
入退所検討委員会	12回
排泄支援委員会	12回
感染症対策委員会	5回
虐待防止委員会	2回

(4)職員研修実績

「研修実績別紙(3-1)(3-2)」を参照

5. 入所者の状況

(1)入所者の年齢別・性別・介護度別の状況

①入所者の年齢別・性別の状況

令和 8年3月31日現在

	65未満	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90～ 94	95～ 99	100～	最高	最少
男性	0	0	1	4	3	9	2	1	0	97	72
女性	1	0	2	3	14	17	18	3	0	99	62
計	1	0	3	7	17	26	20	4	0		

入所者 平均年齢 全体 86.0歳 男性 84.0歳 女性 86.0歳

②介護度別状況

令和 7年4月～令和 8年3月 各月末日

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
6年 4月	0	0	1	3	7	25	8	17	3	9	73
5月	0	0	1	3	6	24	8	18	4	11	75
6月	0	0	1	3	8	24	9	18	3	8	74
7月	0	0	1	3	7	23	9	19	3	7	72
8月	0	0	1	3	7	23	9	19	3	10	75
9月	0	0	1	3	7	22	9	20	4	10	76
10月	0	0	1	3	6	22	10	19	5	11	77
11月	0	0	1	3	6	22	10	19	5	10	76
12月	0	0	1	3	6	22	10	22	5	11	80
7年 1月	0	0	1	3	6	22	9	19	5	10	75
2月	0	0	0	4	6	20	10	21	5	10	76
3月	0	0	0	4	6	20	9	22	5	11	77
%	0.0		5.3		38.8		37.5		18.4		R8.3.31
平均介護度	3.8										

(2) 入所者の平均所在期間

令和 8年3月31日現在

	1年	1年以上	3年以上	5年以上	10年	合計	平均在所期間
	未満	3年未満	5年未満	10年未満	以上		
男性	7	5	5	1	2	20	3年 7ヶ月
女性	17	26	10	4	1	58	2年 3ヶ月

入所者全員の平均在所期間

2年 7ヶ月

(3) 入退所者数

令和 7年4月～令和 8年3月

	入所	退所	延人員
6年 4月	0	0	2,164
5月	2	3	2,249
6月	4	3	2,179
7月	1	3	2,268
8月	2	1	2,225
9月	2	2	2,225
10月	3	3	2,292
11月	2	0	2,197
12月	4	6	2,301
7年 1月	2	2	2,256
2月	3	1	2,040
3月	2	0	2,260
	27	24	26,656

(4)入退所者内訳

①入所者内訳

令和7年4月1日～8年3月31日

	R 7 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R 8 1	2	3	計
居宅(家庭)	0	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	2	14
居宅(独居)	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	2	0	6
医療機関	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3
他施設	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	4
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	2	4	1	2	2	3	2	4	2	3	2	27

※老健は他施設に含む

②退所者内訳

令和 7年4月1日～8年3月31日

	R 7 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R 8 1	2	3	計
家庭復帰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関入院	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
他施設へ転出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死亡	0	2	3	2	1	2	3	0	6	2	1	0	22
計	0	3	3	3	1	2	3	0	6	2	1	0	24

(5)日常生活状況

令和 8年3月31日現在

区分		実数(人)	割合(%)	区分		実数(人)	割合(%)
歩 行	自立歩行	4	5.3	着 脱 衣	自分で可能	7	9.3
	杖等歩行補助器使用	7	9.3		一部介助	30	40.0
	車椅子自走	20	26.7		全面介助	38	50.7
	車椅子介助	44	58.7	寝 返 り	自分で可能	42	56
食 事	自分で可能	56	74.7		一部介助	25	33.3
	一部介助	11	14.7		全面介助	8	10.7
	全面介助	8	10.7				
入 浴	一般浴利用	1	1.3				
	中間浴利用	36	48.0				
	特別浴利用	38	50.7				

6 入所者処遇

(1) 処遇方針(施設サービス計画)の作成状況

- ・新規入所者…全新規入所者 26名 作成済み。
- ・既入所者 …既に策定しており、全員施設サービス計画の見直しを実施した。

(2) 排泄介助の実施状況

① 介助状況

令和 8年3月31日現在

区 分				実数(人)	割合(%)
排泄	昼間	トイレ	自分で可能	13	25.3
			介助	42	34.7
		ポータブル トイレ	自分で可能	0	0.0
			介助	0	0.0
		おむつ使用		20	40.0
	夜間	トイレ	自分で可能	22	29.3
			介助	15	20.0
		ポータブル トイレ	自分で可能	5	6.7
			介助	3	4
		おむつ使用		30	40.0

②おむつ交換実施状況(定期交換)

令和8年3月31日現在

		定期交換			
		交換 回数	交換時間		
おむつ 交換	常時使用	3	5:00	14:00	22:00
	夜間のみ 使用	2	5:00		22:00

※ 定期交換時以外の対応状況

- ・尿量の多い利用者や臀部の状態が悪い利用者は10:00、16:00にも交換を実施した。
- ・その他、希望時や排便、排尿が確認できた場合はその都度対応を行った。

(3) 入浴の状況及び被服の着替え等に対する対応状況

①入浴の状況

令和 8年3月31日現在

		実施曜日	入浴時間帯
一般浴 個室 機械浴	男性	月・火・水・金・土・日	9時00分～11時00分
	女性	月・火・水・金・土・日	11時00分～12時00分
	男性	月・火・水・金・土・日	9時00分～11時00分
	女性	月・火・水・金・土・日	11時00分～12時00分
一般浴 個室 機械浴	男性	月・火・水・金・土・日	14時00分～15時00分
	女性	月・火・水・金・土・日	15時00分～16時30分
	男性	月・火・水・金・土・日	14時00分～15時00分
	女性	月・火・水・金・土・日	15時00分～16時30分

※ 個別対応にて週2回以上の入浴を実施

- ※ ご本人の事情により入浴日に入浴できない場合は、全身清拭の実施や入浴可能となった場合は定期入浴日の前などに入浴を実施した。

②被服の着替え等の対応状況

下記の通り実施致した。

令和8年3月31日現在

	実施状況
被服の着替え	○入浴日(週2回)に実施 ○介助が必要な利用者は起床時・就寝時に実施 ○その他、発汗・排泄失敗・食べこぼし・外出時・希望時等は その都度実施した。
洗 濯	○衣類などは施設内の洗濯室にて職員が毎日実施。 ○リネン類は外部委託。
寝具類の交換	○シーツ、枕カバー、防水シーツ…1回/週 ○掛け布団カバー…1回/月

(4)リハビリテーション・クラブ活動等の実績

①リハビリテーションの実施状況

- ・看護職員、介護職員を中心に身体機能の維持のみならず、精神的な意欲を引き出すようなケアを行っている。
- ・ラジオ体操(毎日)実施。その後、昼食前であるため嚥下体操も実施。

②クラブ活動の実施状況

介護予防体操	体操ボランティアによる地域交流及び地域交流	12回/年	5名/回
傾聴ボランティア	ボランティアによる地域交流	24回/年	15名/回

③レクリエーションの実施状況

令和7年度

名称	内容	実施回数	参加人数
おやつレクリエーション	ご利用者の目の前でおやつ作り	24回/年	30名/回
お好み食	希望の店屋物等を召し上がる	24回/年	24名/回
外出レク	近隣商店街、お花見、縁日等	15回/年	1～3名/回

⑤行事等実施状況

感染予防を徹底して、お花見・納涼祭・敬老祭・新年会・鍋パーティーを実施した。

(5) 給食実績

①栄養量等の状況

令和 7年度

	エネルギー	タンパク質	カルシウム	ビタミンC
7年度栄養所要量(実績)	1,620	62.8	546	82

②特別食の状況

令和 8年3月31日現在

主 食		副 食		治療食	
種類	人数	種類	人数	種類	人数
全粥	30	一口大刻み食	14	高脂血症食	-
5分粥	-	軟菜食	28	糖尿病食	6
3分粥	-	ミキサー食	-	貧血症食	-
おもゆ	1	ゼリー食	10	濃厚流動食	1(胃ろう)
米飯	35	普通食	23	腎臓食	-
パン・パン粥	5			減塩食	6
ゼリー粥 ミキサー粥	4				

③保存食の実施状況

令和8年3月31日現在

保存時間	336時間	保存温度	マイナス20度以下
------	-------	------	-----------

④非常食の備蓄状況

食 数	100人
	3日分

※ 非常食献立作成済み

⑤残菜調査の実施状況

・毎食後に主食、主菜の残量の多少を計量及び目視によって記入している。

⑥食事時間、食事場所等

令和8年3月31日現在

	食事時間(概ね)	食事場所	
朝 食	7:30～8:30	ユニット毎食堂	全員
昼 食	12:00～13:00	ユニット毎食堂	全員
夕 食	18:00～19:00	ユニット毎食堂	全員

※ 選択食 1回/月実施

(6) 医療・健康管理の実施状況

嘱託医の指示のもと、以下の通り健康管理を実施した。

①利用者の診療状況(令和7年度)

「別紙5」の診療状況のとおり。

②利用者の健康診断等の実施状況

令和7年度

実施年月日	実施人数	検査内容	備考
10月14日	76名	体重測定、血圧測定、尿検査等	利用者健康診断
10月23日	63名	胸部X-P(直接)	
10月15、22、29日、 11月5、12日、	71名	インフルエンザ予防接種	
12月3日、12月10日、 12月17日	55名	コロナワクチン接種(7回目)	

(7) 入所者や家族等との連携状況

①面会の協力

感染症対策の段階的緩和に伴いオンライン面会は廃止し、直接面会を再開。引き続き感染対策として、面会時間及び人数の制限を設け、感染症対策を講ずることに協力いただく。

②ケアプラン・栄養ケアマネジメント作成にあたっての意向確認やプランの同意をいただく。

③入所者の心身の状態変化等については連絡、報告を密に行い、その対応方法等を家族とともに検討してサービス提供に努めた。特に、ターミナル期にあたっては嘱託医を交えたカンファレンスを実施して、看取り介護を実施した。

(8) 身体拘束廃止への取り組み実績

身体拘束適正化委員会を中心に、拘束廃止や研修等の取り組みを実施した。今年度も拘束を行わないケアを継続している。

7. 短期入所における利用者へのサービス実績

①年間実績

令和 7年度

男性		女性		合計		
実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	稼働率
20	231	33	1,264	53	1,495	204.00%

②各月別実績

令和 7年4月1日～8年3月31日

		男性		女性		合計	
		実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
令和7年	4月	2	13	12	111	14	124
	5月	5	19	14	114	19	133
	6月	3	19	14	163	17	182
	7月	3	12	15	153	18	165
	8月	4	16	12	114	16	130
	9月	5	14	9	100	14	114
	10月	3	11	12	125	15	136
	11月	4	11	7	87	11	98
	12月	5	24	7	61	12	85
令和8年	1月	6	30	9	88	15	118
	2月	6	27	12	97	18	124
	3月	6	35	7	51	13	86
計		52	231	130	1,264	182	1,495

8. 事故防止の対応状況

事故発生の防止のために指針及び事故対応マニュアルを作成しており、これに基づきリスクマネジメントに取り組んだ。

①事故対策委員会の実施。 1回/2ヶ月

「内容」…ヒヤリハット報告書や事故報告書などに基づき事故内容の検討(発生時間・事故種類発生場所・原因等)を行い、事故再発防止の対応を協議し職員へ周知を実施した。

・令和7年度の事故発生件数は14件で本入所14件、短期入所は0件。(横浜市報告済み案件)

9. 苦情処理実績

苦情処理規程(横浜社会福祉協会)に基づき苦情等に迅速に対応する体制を整えている。

7年度は下記のとおり2件の苦情申し出があった。

【長期入所】

①特定の職員が日頃から優しく接してくれない。母から10回以上同じ話を聞いているので、一度正式に相談したい(ご家族)。

→日頃より介助の際に職員への不満を口になれ、険しい表情をされる。職員の聞き取りを実施し、事実と異なることをご家族に説明。対策として、これまで以上に本人とコミュニケーションを図り、信頼関係を構築するとともに、職員のフロア転換を実施し環境改善に取り組む。

→ご家族より「わかりました」とご理解いただく。

②食事介助の際に、職員が装着するマスクから鼻がでていたので、気をつけていただきたい(ご家族)。

→支援に当たる際、マスク等の装着にズレがないか自己確認の徹底を図るとともに、改めて感染症対策の徹底を周知する。

10. 防犯、防災、緊急時の対応状況

① 防犯… 複合ビルであり不特定多数の往来があるため、昼間は面会簿への記入及び事務所の職員が確認を行っている。夜間は夜勤介護職員が巡回を実施。

不審者等については防災センター、他施設と連携して監視を強化している。

② 防災… 浦舟複合福祉施設の共同防火協議事項に基づき防災活動への取り組みを実施した。「横浜市天神ホーム消防計画」に従い、自衛消防隊による日常点検や防災訓練を、1階防災センターや他の入居施設と連携して実施した。

11月28日	夜間想定消防訓練実施(入所施設3施設合同訓練)
3月26日	浦舟複合福祉施設 合同防火・防災訓練実施(地震、火災想定)
10月22日	BCPシミュレーションの実施(夜間停電時における訓練)

③ 緊急時… 緊急時対応マニュアルについて研修を実施。

11. 近隣の他機関(福祉・保健・医療機関等)との連携

- ・協力医療機関…「本牧病院」「社会保険 横浜中央病院」
- ・協力歯科医療機関…「ナガタ歯科」
- ・区役所の福祉サービス課をはじめ行政機関、また、介護支援事業者とは緊密に連携しサービス提供に努めた。

12. 地域団体(町内会・地区社協等)との連携

- ① 共進中学 職業体験、福祉委員会との交流等実施
- ② 区内小学校と連携し、子どもたちへ「福祉ってなあに」をテーマに福祉教育を実施
- ③ 浦舟コミュニティーハウス作品展へ参加

13. 個人情報保護体制・取組実績

- ・法人規程の「個人情報保護に対する基本方針」「個人情報管理規程」に基づき、適正に個人情報保護の取り組みを実施した。
- ・職員研修

施設内 研修	5月15日	新採用職員に対し法人にて研修を実施。
	5月	職員全員に対して施設内研修を実施。

14. 情報公開の取組実績

- ・法人HPでブログ発信を頻繁に行い、施設の情報提供に努めた。
- ・法人において「横浜社会福祉協会情報公開規程」が策定されている。それに基づき情報公開に取り組んだ。

15. 衛生管理への取組実績

① ご利用者の感染症予防の取組

- ・インフルエンザ … 予防接種実施(希望者) →10月～11月実施
- ・結核等 … 胸部レントゲン検査 →10月実施
- ・コロナワクチン … ワクチン接種 →12月実施

② 職員教育

古い保管書類の整理を実施し、保存期間に基づく廃棄と分類を行うことで保管ルールと情報管理体制を統一した。効果として必要書類の検索時間短縮による業務効率化と職員の情報管理意識および業務改善能力の向上につなげることができた。今後も定期的な見直しを継続して効率的な事務運営を図る取り組みとした。

社会福祉法人横浜社会福祉協会 基本理念

◎ ご利用者幸福の追求

・私たちはご利用者を尊重し、生命、自由、プライバシー、個々人の人格権を守ります。そしてQOLの向上に根差した、真の満足を追求します。

◎ 地域貢献の追求

・地域に開き、地域に赴き、地域の声を聴く。私たちは常に地域に寄り添い、真の地域貢献を追求します。

◎ 職員幸福、職務環境の追求

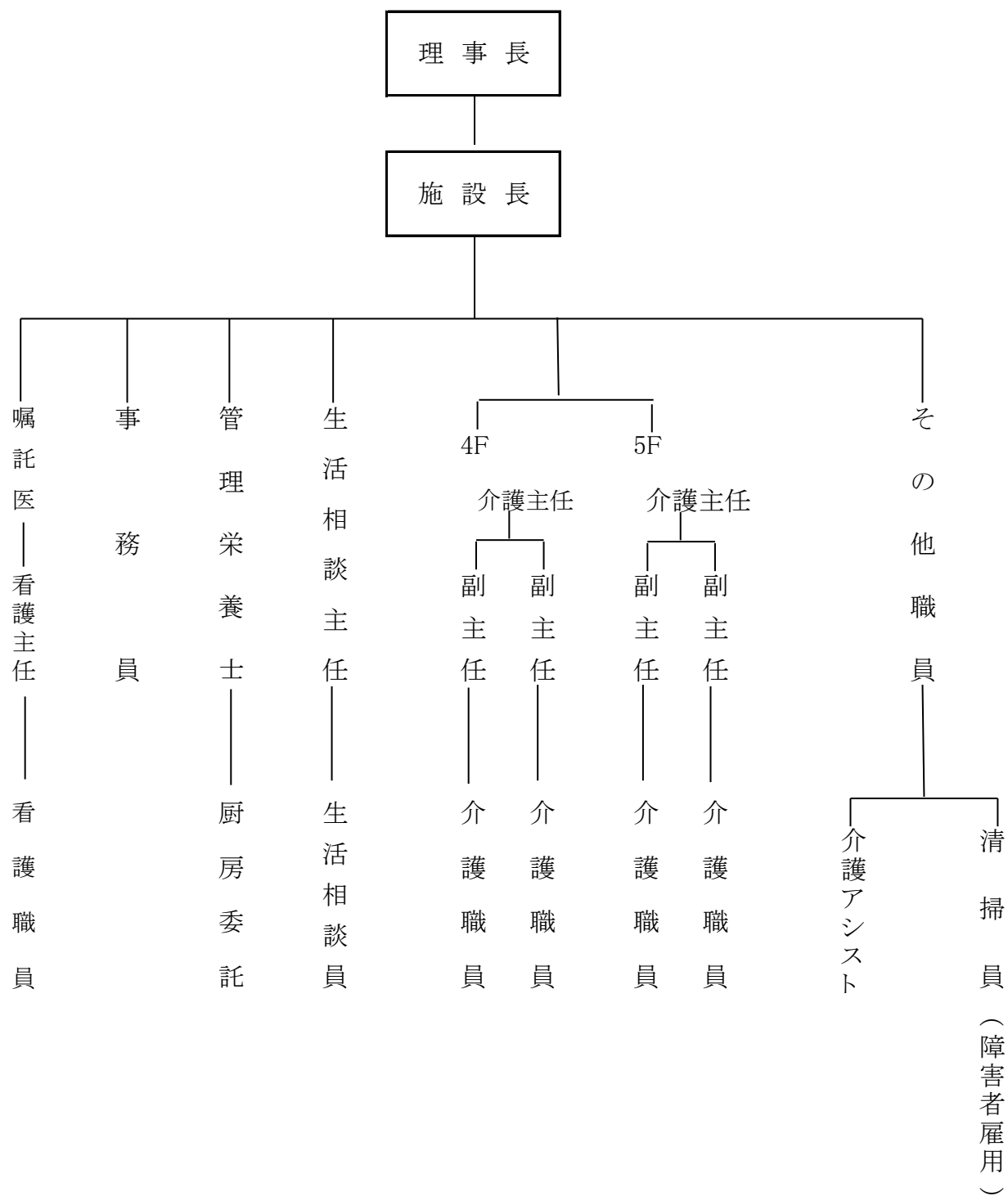
・法人は職員を支え、学び努力する姿勢を応援し、職員の自己実現が可能な職務環境を追求します。

◎ 今を、未来を支える福祉の追求

・私たちは常に自分たちのあり方を見直し、地域が求める福祉に対応できる組織であるため、改善を続けます。そして、より良い福祉の実現を目指し、挑戦を続けます。

上記法人理念の下、私たちは「お一人おひとりを大切に。在宅生活の延長を」をモットーに、『お一人おひとりの生き方を大切に』『目的を持った生活を大切に』『ご家族や他の人とのふれあいの機会を大切に』という3つの大切の実現を目指していきます。

横浜市天神ホーム組織図



(2)施設内研修(令和 7年度)

[別紙3-1]

月日	参加職種	研修内容
4月	施設長・生活相談員 介護員・看護職員 管理栄養士・介護支援専門員	①介護現場で気をつけたいプライバシー保護に関する研修
		・入浴・排泄・職員間のコミュニケーション
		・介護記録
		・プライバシー保護をしながら介護を行うために必要な視点
5月	同上	②緊急時の対応に関する研修
		・介護現場で考えられる緊急時とは
		・健康状態の把握の重要性
		・応急手当の心得と情報整理のポイント
		・心肺停止している場合の対応
		①業務継続計画(BCP)に関する研修～自然災害～
		・日本における災害の脅威、リスクの特定
		・災害時に大切なこと、見えない災害の脅威に備える
		・なぜ今BCPが必要なのか
		・知っておきたい災害発生直後の流れ
		・停電時の対応
		・実効性の高いBCPとするために、これからの取り組み
6月	同上	①事故発生又は再発防止に関する研修
		リスクマネジメントの重要性
		・事故が起こる理由
		・事故防止・再発防止の体制
		・マニュアル作成の意義
7月	同上	・事故が起こってしまった場合の対応の流れ
		①業務継続計画(BCP)に関する研修～感染症～
		・感染症による災害、アウトブレイクとは
		・感染症のアウトブレイクを想定したBCP
		・感染症による災害への対応①初動対応を状況把握
		・感染症による災害への対応②利用者も自身も守る感染対策
8月	同上	・感染症による災害への対応③ゾーニング
		①身体拘束の排除と高齢者虐待防止に関する現状理解と研修の必要性
		・高齢者虐待における基本的知識(通報の義務と虐待5類化)
		・「身体拘束」の捉え方と改善に向けた取り組みの現況
		・排泄における虐待事案
		・食事における虐待事案
		・入浴における虐待事案
		・不適切な身体拘束とみなされる虐待事案
9月	同上	・排泄における不適切な身体拘束事案
		①倫理及び法令順守に関する研修
		・倫理と法令の違い
		・介護職が知っておきたい法律とは
		・老人福祉法と介護保険法の違い、行政処分を受けた事例について
		・高齢者虐待防止法について
		・個人情報保護法について
		・労働基準法について
		・介護職に求められる倫理観とは

月日	参加職種	研修内容
10月	同上	①接遇に関する研修
		・介護の仕事になぜマナーが必要か
		・態度
		・身だしなみ
		・挨拶
		・言葉づかい
		・電話対応の基本と注意点
11月	同上	①感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修
		・感染症とは
		・どのように感染が広まるのか
		・感染予防(手洗い)
		・感染予防(マスク・手袋・ガウン)
		・感染症(インフルエンザ)
		・感染症(ノロウイルス)
		②認知症及び認知症ケアに関する研修
		・認知症とは
		・アルツハイマー型認知症①
		・アルツハイマー型認知症②
		・血管性認知症・レビー小体型認知症の中核症状
		・認知症の行動・心理症状(BPSD)について
		・認知症ケアの理念について
		・認知症を抱えて生きる人と関わる上での基本姿勢
		・意思決定の重要性(認知症を抱えて生きる人の声を理解する)
12月	同上	①ハラスメントに関する研修
		・ハラスメント～パワーハラスメントとは～
		・ハラスメントと指導の協会
		・その他のハラスメント
		②医療に関する教育、研修
		・法律の理解
		・医行為ではないものとは
		・介護現場でみかける医療行為
1月	同上	①事故発生又は再発防止に関する研修
		・現場で起こる事故とは
		・ヒヤリハットとは
		・報告や想定をしなかったことで起こるリスク
		・報告書の書き方
		②ターミナルケアに関する研修
		・ターミナルケアを支える基本理念
		・介護職にとってのターミナルケア
		・終末期の経過のポイント
		・人生の最終段階における意思決定支援

月日	参加職種	研修内容
2月	同上	①身体拘束の排除・高齢者虐待防止に関する研修
		・介護現場における利用者の尊厳・虐待について考える
		・身体拘束の「緊急やむを得ない場合」とは
		・介護スタッフの通報義務・通報者の保護
		②精神的ケアに関する研修
		・メンタルヘルスの理解
		・ストレスマネジメント
		・介護現場におけるストレス
		・職員の心の変化に気づく
		・職員が抱えるストレスの背景と改善策を考える
		・人材育成は職員個々の実情に合わせて支援する
3月	同上	①感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修
		・高齢者にとっての感染症
		・どのように感染症が広まるのか
		・日常生活できをつけること(観察)
		日常生活で気をつけること(食事)
		・日常生活で気をつけること(入浴・清潔)
		・日常生活で気をつけること(排せつ)

(3) 新規採用者 研修

① 法人主催 新人合同研修

5月9日	①理事長の講話…法人の沿革と将来。成り立ちや社会的使命の確認。目標支援制度
	②ビジネスマナー研修
	③規則・規程研修…就業規則をもとに研修（個人情報保護、虐待防止、苦情解決規程、事故防止

② 法人主催新人職員フォローアップ研修

3月12日	「キャリアデザインのフレームワークを理解し、社会福祉法人職員としての方向づけを見出す」 ・現場での経験を、一度立ち止まり振り返ることで学びに変え、次の行動へとつなげる力を育む。 ・成功や戸惑いを共有することで、「自分だけではない」という共感とともに、「仲間の成長」を知り、刺激を得る。 ・新卒は自信を深め、中途は新しい職場文化への理解を深めることで、互いに安心して働ける関係性を築く。 ・経験学習サイクルを研修の中で体験することで、経験を“成長の糧”として捉える習慣を身につけ、継続的に学び続ける職員を育成する。
-------	--

「別 紙 4」

令和 7年4月1日～令和 8年3月31日

利用者の診療状況

	医務室	外部医療機関通院数										
	診療状況	本牧病院	内科	外科・ 整形外科	眼 科	歯科	皮膚科	泌尿器	精神科	その他	入 院	合 計
令和 7年 4月		10	0	0	0	156	1	0	4	1	1	173
5月		11	1	0	4	154	3	0	1	1	2	177
6月		9	0	1	2	150	1	0	0	0	2	165
7月		5	0	0	2	149	1	0	0	0	2	159
8月		5	0	0	1	96	1	0	0	5	2	110
9月		9	0	0	1	124	3	0	0	4	1	142
10月	10/14 利用者健康診断 76名 10/23 胸部レントゲン 63名	5	1	1	3	153	0	0	0	2	0	0
11月	10/15,11/22,11/29 11/5,11/12 インフルエンザ予防接種 68名	4	2	1	1	149	3	0	0	0	0	160
12月	12/3,12/10,12/17 コロナワクチン接種 55名	14	2	2	2	82	2	0	0	1	1	106
令和 8年 1月		3	0	0	2	146	4	0	0	1	1	157
2月		9	0	1	2	106	0	0	0	2	3	123
3月		7	0	2	6	148	0	0	0	1	4	168
		91	6	8	26	1613	19	0	5	18	19	1640

社会福祉法人名 横浜社会福祉協会

事業所名

事業・拠点 [0103:横浜市天神ホーム]

理事長	事務長	会計責任者	経理課長	担当者

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

横浜市天神ホーム拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位：円)

	大	中	小	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入	0165 介護保険事業収入		373,212,000	375,244,556	△2,032,556
		0166 施設介護料収入		278,415,000	279,392,383	△977,383
			8111 介護報酬収入	218,514,000	219,209,549	△695,549
			8116 介護報酬収入(処遇改善)	30,589,000	30,686,758	△97,758
			8112 利用者負担金収入(公費)	2,930,000	2,962,559	△32,559
			8113 利用者負担金収入(一般)	22,770,000	22,907,199	△137,199
			8117 利用者負担金収入(処遇改善)	3,612,000	3,626,318	△14,318
		0167 居宅介護料収入(介護報酬収入)		13,072,000	13,586,582	△514,582
			8121 介護報酬収入	11,355,000	11,793,414	△438,414
			8122 介護予防報酬収入	111,000	111,462	△462
			8118 介護報酬収入(処遇改善)	1,606,000	1,681,706	△75,706
		0168 居宅介護料収入(利用者負担金収入)		1,766,000	1,851,146	△85,146
			8131 介護負担金収入(公費)	203,000	186,447	16,553
			8132 介護負担金収入(一般)	1,325,000	1,419,066	△94,066
			8133 介護予防負担金収入(公費)	12,000	12,385	△385
			8119 介護負担金収入(処遇改善)	226,000	233,248	△7,248
		0172 利用者等利用料収入		73,160,000	73,593,915	△433,915
			8174 食費収入(公費)	940,000	972,334	△32,334
			8175 食費収入(一般)	41,902,000	42,110,436	△208,436
			8177 居住費収入(一般)	30,318,000	30,511,145	△193,145
		0173 その他の事業収入		6,799,000	6,820,530	△21,530
			8181 補助金事業収入(公費)	6,704,000	6,703,830	170
			8148 補助金事業収入(一般)	10,000	10,000	
			8149 受託事業収入(公費)	85,000	106,700	△21,700
		0200 受取利息配当金収入		863,000	1,377,662	△514,662
		8541 受取利息配当金収入		863,000	1,377,662	△514,662
		0201 その他の収入		2,335,000	2,367,577	△32,577
			8611 受入研修費収入		39,600	△39,600
			8612 利用者等外給食費収入	768,000	760,570	7,430
		0282 雑収入		1,567,000	1,567,407	△407
			8613 雑収入	114,000	114,547	△547
			8146 退職金収入(横浜)	1,453,000	1,452,860	140
		事業活動収入計(1)		376,410,000	378,989,795	△2,579,795
	支出	0129 人件費支出		251,438,000	256,899,910	△5,461,910
		0265 職員給料支出		161,715,000	166,008,108	△4,293,108
			7119 職員給料支出	131,351,000	130,837,900	513,100
			7120 処遇改善手当	30,364,000	35,170,208	△4,806,208
		7113 職員賞与支出		33,599,000	33,598,506	494
			0001 職員賞与支出	28,675,000	28,674,576	424
			0002 賞与処遇改善手当	4,924,000	4,923,930	70
		0266 非常勤職員給与支出		17,100,000	17,017,672	82,328
			7121 非常勤職員支出	15,204,000	15,113,569	90,431
			7122 処遇改善手当	1,896,000	1,904,103	△8,103
		7115 派遣職員費支出		590,000	590,383	△383
		0283 退職給付支出		6,356,000	6,355,385	615
			7116 退職共済掛金(福祉医療機構)	333,000	332,500	500
			7114 退職一時金・退職金	6,023,000	6,022,885	115
		7117 法定福利費支出		32,078,000	33,329,856	△1,251,856
		0130 事業費支出		65,443,000	65,061,097	381,903
			7211 給食費支出	28,489,000	27,804,812	684,188
			7212 介護用品費支出	4,778,000	4,649,324	128,676
			7213 医薬品費支出	306,000	267,980	38,020
			7215 保健衛生費支出	311,000	504,943	△193,943
			7217 被服費支出	1,453,000	1,445,400	7,600
			7218 教養娯楽費支出	144,000	186,454	△42,454
			7219 日用品費支出	1,242,000	1,130,285	111,715
		0267 水道光熱費支出		26,460,000	26,734,218	△274,218
			7236 電気料	8,994,000	8,906,571	87,429
			7237 ガス料	7,741,000	7,907,716	△166,716
			7238 水道料	9,725,000	9,919,931	△194,931
		7225 消耗器具備品費支出		1,819,000	1,866,488	△47,488
		0269 車輛費支出		441,000	471,193	△30,193
			7239 車輛費	255,000	281,534	△26,534
			7240 車輛燃料費	186,000	189,659	△3,659
		0131 事務費支出		42,976,000	43,496,595	△520,595
		7311 福利厚生費支出		799,000	788,056	10,944

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

横浜市天神ホーム拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位：円)

		大	中	小	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
			7312 職員被服費支出		588,000	374,936	213,064	
			7313 旅費交通費支出		32,000	28,986	3,014	
			7314 研修研究費支出		978,000	1,034,956	△56,956	
			7315 事務消耗品費支出		290,000	204,771	85,229	
			7316 印刷製本費支出		25,000	24,723	277	
			7319 修繕費支出		4,197,000	3,956,815	240,185	
			7321 通信運搬費支出		651,000	729,801	△78,801	
			7324 業務委託費支出		29,259,000	30,256,923	△997,923	
				0001 委託料	29,259,000	30,256,923	△997,923	
			7325 手数料支出		359,000	369,560	△10,560	
			7326 保険料支出		317,000	316,998	2	
			7327 賃借料支出		173,000	173,280	△280	
			7329 租税公課支出		133,000	144,721	△11,721	
			7331 保守料支出		2,796,000	2,717,006	78,994	
			7332 渉外費支出			7,500	△7,500	
			7333 諸会費支出		150,000	139,900	10,100	
			7334 技能実習生関係費		2,155,000	2,153,450	1,550	
			0284 雑支出		74,000	74,213	△213	
				7335 雑支出	74,000	74,213	△213	
			0136 利用者負担軽減額			439,000	410,345	28,655
			7431 利用者負担軽減額		439,000	410,345	28,655	
		0138 その他の支出			768,000	760,570	7,430	
			7451 利用者等外給食費支出		768,000	760,570	7,430	
		事業活動支出計(2)				361,064,000	366,628,517	△5,564,517
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)				15,346,000	12,361,278	2,984,722
施設整備等による収支	収入 支出							
		施設整備等収入計(4)						
		0144 固定資産取得支出			4,236,000	4,343,922	△107,922	
			7524 器具及び備品取得支出		4,236,000	4,343,922	△107,922	
		施設整備等支出計(5)			4,236,000	4,343,922	△107,922	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				△4,236,000	△4,343,922	107,922		
その他の活動による収支	収入	0214 積立資産取崩収入			8,261,000	8,260,725	275	
			8851 退職給付引当資産取崩収入(横浜)		4,570,000	4,570,025	△25	
			8853 その他の積立資産取崩収入		3,691,000	3,690,700	300	
				0003 修繕積立資産取崩収入	3,304,000	3,303,700	300	
				0007 処遇積立金積立資産取崩収入	387,000	387,000		
		0222 拠点区分間繰入金収入		16,219,000	15,584,773	634,227		
			8882 拠点区分間繰入金収入		16,219,000	15,584,773	634,227	
		その他の活動収入計(7)			24,480,000	23,845,498	634,502	
	支出	0152 積立資産支出			10,667,000	10,650,253	16,747	
			7641 退職給付引当資産支出(横・長)		3,851,000	3,833,755	17,245	
			7643 その他の積立資産支出		6,816,000	6,816,498	△498	
				0003 修繕積立資産支出	6,816,000	6,816,498	△498	
		0160 拠点区分間繰入金支出		11,135,000	11,756,336	△621,336		
			7672 拠点区分間繰入金支出		11,135,000	11,756,336	△621,336	
		0162 その他の活動による支出		600,000	600,000			
	7681 その他の支出		600,000	600,000				
その他の活動支出計(8)				22,402,000	23,006,589	△604,589		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				2,078,000	838,909	1,239,091		
予備費支出(10)					—			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				13,188,000	8,856,265	4,331,735		
前期末支払資金残高(12)				467,926,000	467,926,184	△184		
当期末支払資金残高(11)+(12)				481,114,000	476,782,449	4,331,551		

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

横浜市天神ホーム拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位：円)

	大	中	小	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	0056 介護保険事業収益		375,244,556	369,676,200	5,568,356
		0057 施設介護料収益		279,423,723	277,173,581	2,250,142
			5111 介護報酬収益	219,209,549	217,765,023	1,444,526
			5116 介護報酬収益(処遇改善)	30,686,758	30,086,445	600,313
			5112 利用者負担金収益(公費)	2,962,559	2,837,362	125,197
			5113 利用者負担金収益(一般)	22,938,539	22,939,392	△853
			5117 利用者負担金収益(処遇改善)	3,626,318	3,545,359	80,959
		0058 居宅介護料収益(介護報酬収益)		13,586,582	12,492,494	1,094,088
			5121 介護報酬収益	11,793,414	10,998,235	795,179
			5122 介護予防報酬収益	111,462	43,565	67,897
			5118 介護報酬収益(処遇改善)	1,681,706	1,450,694	231,012
		0059 居宅介護料収益(利用者負担金収益)		1,819,806	1,631,383	188,423
			5131 介護負担金収益(公費)	186,447	94,046	92,401
			5132 介護負担金収益(一般)	1,387,726	1,335,728	51,998
			5133 介護予防負担金収益(公費)	12,385	2,304	10,081
			5134 介護予防負担金収益(一般)		1,268	△1,268
			5119 介護負担金収益(処遇改善)	233,248	198,037	35,211
		0063 利用者等利用料収益		73,593,915	72,798,499	795,416
			5174 食費収益(公費)	972,334	983,592	△11,258
			5175 食費収益(一般)	42,110,436	41,942,643	167,793
			5176 居住費収益(公費)		8,522	△8,522
			5177 居住費収益(一般)	30,511,145	29,863,742	647,403
		0064 その他の事業収益		6,820,530	5,580,243	1,240,287
			5181 補助金事業収益(公費)	6,703,830	5,487,963	1,215,867
			5146 補助金事業収益(一般)	10,000	10,000	
			5147 受託事業収益(公費)	106,700	82,280	24,420
費用		0089 経常経費寄附金収益			130,000	△130,000
			5541 経常経費寄附金収益		130,000	△130,000
		0090 その他の収益		1,452,860	116,188	1,336,672
			5552 退職金収益(横浜)	1,452,860	116,188	1,336,672
		サービス活動収益計(1)		376,697,416	369,922,388	6,775,028
	費用	0015 人件費		256,485,514	253,656,021	2,829,493
		0270 職員給料		166,008,108	165,147,207	860,901
			4120 職員給料	130,837,900	132,400,621	△1,562,721
			4121 処遇改善手当	35,170,208	32,746,586	2,423,622
		4113 職員賞与		23,912,925	11,345,961	12,566,964
		4114 賞与引当金繰入		10,007,455	22,220,209	△12,212,754
		0271 非常勤職員給与		17,017,672	17,784,916	△767,244
			4122 非常勤職員給与	15,113,569	16,816,575	△1,703,006
			4123 処遇改善手当	1,904,103	968,341	935,762
		4116 派遣職員費		590,383		590,383
		0278 退職給付費用		5,619,115	4,355,018	1,264,097
			4117 退職共済掛金(福祉医療機構)	332,500	364,000	△31,500
			4112 退職一時金・退職金	1,452,860	116,188	1,336,672
			4124 退職給付引当金繰入	3,833,755	3,874,830	△41,075
		4118 法定福利費		33,329,856	32,802,710	527,146
		0016 事業費		65,061,097	64,585,859	475,238
		4211 給食費		27,804,812	27,018,309	786,503
		4212 介護用品費		4,649,324	4,079,953	569,371
		4213 医薬品費		267,980	253,614	14,366
		4215 保健衛生費		504,943	556,782	△51,839
		4217 被服費		1,445,400	1,564,860	△119,460
		4218 教養娯楽費		186,454	191,049	△4,595
		4219 日用品費		1,130,285	618,346	511,939
		0273 水道光熱費		26,734,218	27,553,620	△819,402
			4235 電気料	8,906,571	9,642,601	△736,030
			4236 ガス料	7,907,716	8,366,632	△458,916
			4237 水道料	9,919,931	9,544,387	375,544
		4225 消耗器具備品費		1,866,488	2,321,540	△455,052
		0274 車両費		471,193	427,786	43,407
			4238 車両費	281,534	202,150	79,384
			4239 車両燃料費	189,659	225,636	△35,977
		0017 事務費		43,496,595	36,404,945	7,091,650
		4311 福利厚生費		788,056	608,909	179,147
		4312 職員被服費		374,936	374,595	341
		4313 旅費交通費		28,986	23,252	5,734
		4314 研修研究費		1,034,956	378,960	655,996
		4315 事務消耗品費		204,771	367,592	△162,821
		4316 印刷製本費		24,723	41,220	△16,497
		4319 修繕費		3,956,815	1,671,275	2,285,540
		4321 通信運搬費		729,801	636,345	93,456

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
横浜市天神ホーム拠点区分事業活動計算書
(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位：円)

		大	中	小	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
			4323 広報費			35,750	△35,750
			4324 業務委託費		30,264,145	28,008,192	2,255,953
			4325 手数料		369,560	596,735	△227,175
			4326 保険料		316,998	315,380	1,618
			4327 賃借料		173,280	425,040	△251,760
			4329 租税公課		144,721	98,649	46,072
			4331 保守料		2,709,784	2,663,097	46,687
			4332 渉外費		7,500	2,934	4,566
			4333 諸会費		139,900	135,900	4,000
			4334 技能実習生関係費		2,153,450		2,153,450
			0279 雑費		74,213	21,120	53,093
				4335 雑費	74,213	21,120	53,093
			0026 利用者負担軽減額		410,345	339,565	70,780
				4441 利用者負担軽減額	410,345	339,565	70,780
			0027 減価償却費		9,280,209	8,022,062	1,258,147
				4451 減価償却費	9,280,209	8,022,062	1,258,147
			0028 国庫補助金等特別積立金取崩額		△5,148,624	△5,148,624	
				4461 国庫補助金等特別積立金取崩額(整備時)	△5,148,624	△5,148,624	
			サービス活動費用計(2)			369,585,136	357,859,828
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			7,112,280	12,062,560	△4,950,280
サービス活動外増減の部	収益	0093 受取利息配当金収益			1,377,662	1,278,194	99,468
			5821 受取利息配当金収益		1,377,662	1,278,194	99,468
		0098 その他のサービス活動外収益			914,717	913,372	1,345
			5871 受入研修費収益		39,600	52,800	△13,200
			5872 利用者等外給食収益		760,570	809,941	△49,371
			0280 雑収益		114,547	50,631	63,916
				5874 雑収益	114,547	50,631	63,916
		サービス活動外収益計(4)			2,292,379	2,191,566	100,813
	費用	0038 その他のサービス活動外費用			760,570	1,303,662	△543,092
			0281 雑損失			495,008	△495,008
				4843 雑損失		495,008	△495,008
			4841 利用者等外給食費		760,570	808,654	△48,084
		サービス活動外費用計(5)			760,570	1,303,662	△543,092
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			1,531,809	887,904	643,905	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)			8,644,089	12,950,464	△4,306,375	
特別増減の部	収益	0104 固定資産売却益				1,100	△1,100
			5951 車両運搬具売却益			1,100	△1,100
		0106 拠点区分間繰入金収益			15,584,773	1,594,000	13,990,773
			5962 拠点区分間繰入金収益		15,584,773	1,594,000	13,990,773
	特別収益計(8)			15,584,773	1,595,100	13,989,673	
	費用	0042 固定資産売却損・処分損			106,577	2	106,575
			4932 車両運搬具売却損・処分損			2	△2
			4933 器具及び備品売却損・処分損		28,487		28,487
			4934 その他の固定資産売却損・処分損		78,090		78,090
		0047 拠点区分間繰入金費用			11,756,336	10,878,000	878,336
			4962 拠点区分間繰入金費用		11,756,336	10,878,000	878,336
		0052 その他の特別損失			600,000		600,000
			4981 その他の特別損失		600,000		600,000
		特別費用計(9)			12,462,913	10,878,002	1,584,911
		特別増減差額(10)=(8)-(9)			3,121,860	△9,282,902	12,404,762
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			11,765,949	3,667,562	8,098,387
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)			418,764,898	418,235,044	529,854
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)			430,530,847	421,902,606	8,628,241	
	基本金取崩額(14)						
	その他の積立金取崩額(15)			3,690,700	1,085,792	2,604,908	
	6313 修繕積立金取崩額			3,303,700	1,085,792	2,217,908	
	6317 処遇積立金積立取崩額			387,000		387,000	
	その他の積立金積立額(16)			6,816,498	4,223,500	2,592,998	
	6323 修繕積立金積立額			6,816,498	3,836,500	2,979,998	
	6327 処遇積立金積立額				387,000	△387,000	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)			427,405,049	418,764,898	8,640,151		

横浜市天神ホーム拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
0001 流動資産	501,872,019	490,460,142	11,411,877	0006 流動負債	35,097,025	32,219,539	2,877,486
0261 現金預金	404,604,201	403,960,354	643,847	0264 事業未払金	6,819,106	6,142,759	676,347
1112 現金	124,318	94,819	29,499	2115 事業未払金	6,819,106	6,142,759	676,347
1113 預金	404,479,883	403,865,535	614,348	0277 その他の未払金	11,746	37,379	△25,633
0001 普通預金三井住友銀行横浜支店	42,608,241	33,095,557	9,512,684	2112 未払消費税	11,746	37,379	△25,633
0002 定期預金三井住友銀行横浜支店	350,000,000	350,000,000	0	2131 未払費用	18,179,246	16,176,959	2,002,287
0011 普通預金横浜信用金庫吉野町支店	1,871,642	10,769,978	△8,898,336	2133 職員預り金	79,472	176,861	△97,389
0012 定期預金横浜信用金庫吉野町支店	10,000,000	10,000,000	0	2152 賞与引当金	10,007,455	9,685,581	321,874
0262 事業未収金	60,502,344	60,943,912	△441,568	0001 賞与引当金（職員）	10,007,455	9,685,581	321,874
1136 未収金国保連等	46,555,831	46,196,649	359,182	0007 固定負債	39,498,320	45,555,810	△6,057,490
1137 未収金利用者負担金	13,867,203	14,671,279	△804,076	2321 退職給付引当金	39,498,320	45,555,810	△6,057,490
1138 その他の事業未収金	79,310	75,984	3,326	0001 退職給付引当金(横浜)	39,498,320	45,555,810	△6,057,490
1132 未収金	15,219,000	1,594,000	13,625,000	負債の部合計	74,595,345	77,775,349	△3,180,004
1133 未収補助金	1,018,181	2,480,000	△1,461,819	純 資 産 の 部			
1161 立替金	152,157	26,834	125,323	0009 基本金	60,662,945	60,662,945	0
1162 前払金	2,157,216	2,236,122	△78,906	3111 基本金	60,662,945	60,662,945	0
1163 前払費用	118,920	118,920	0	0010 国庫補助金等特別積立金	21,711,212	26,859,836	△5,148,624
1177 拠点区分間貸付金	18,100,000	19,100,000	△1,000,000	3211 国庫補助金等特別積立金	21,711,212	26,859,836	△5,148,624
0014 拠点間貸付（梅の木ホーム）	18,100,000	19,100,000	△1,000,000	0011 その他の積立金	25,638,653	22,512,855	3,125,798
0002 固定資産	108,141,185	116,115,741	△7,974,556	3217 施設整備等積立金	4,500,000	4,500,000	0
0004 その他の固定資産	108,141,185	116,115,741	△7,974,556	3218 修繕積立金	21,138,653	17,625,855	3,512,798
1312 建物	4,429,564	4,988,472	△558,908	3222 処遇改善積立金	0	387,000	△387,000
1315 車輛運搬具	1,879,297	2,380,441	△501,144	0012 次期繰越活動増減差額	427,405,049	418,764,898	8,640,151
1316 器具及び備品	36,611,057	40,464,422	△3,853,365	3311 次期繰越活動増減差額	427,405,049	418,764,898	8,640,151
1322 ソフトウェア	25,784	155,231	△129,447	3312 （うち当期活動増減差額）	11,765,949	3,667,562	8,098,387
0260 退職給付引当資産	39,498,320	45,555,810	△6,057,490				
1219 横浜市社協退職給付引当資産	39,498,320	45,555,810	△6,057,490				
0276 その他の積立資産	25,638,653	22,512,855	3,125,798				
1220 施設整備等積立資産	4,500,000	4,500,000	0				
1226 修繕積立資産	21,138,653	17,625,855	3,512,798				
1230 処遇改善積立資産	0	387,000	△387,000				
1334 長期前払費用	58,510	58,510	0	純資産の部合計	535,417,859	528,800,534	6,617,325
資産の部合計	610,013,204	606,575,883	3,437,321	負債及び純資産の部合計	610,013,204	606,575,883	3,437,321